

# 19世紀の文化

文学	ロマン主義	◇ロマン主義 _____ [独] _____ [英] _____ [仏]	_____ 革命後の _____ 世紀前半、古典主義の反動として感情や想像力を主張し、個性や民族性重視 ユダヤ系詩人で著書『歌の本』、晩年はマルクスとも親交があり革命詩人とよばれる 『チャイルド= ハロルドの遍歴』、 _____ 戦争に参加し戦病死した 『レ= ミゼラブル』など長編小説、 _____ の帝政を徹底的に否定した共和主義者
	写実主義	◇写実主義 _____ [仏] _____ [仏] _____ [仏] _____ [露] _____ [露]	19世紀半ばの _____ にロマン主義を批判して成立、人間や社会をありのままに描こうとした 『赤と黒』(1830)で _____ 期のフランス社会を鋭く批判した、赤は貴族、黒は僧侶を 『ゴリオ爺さん』、短編小説集『人間喜劇』でフランス社会と風俗を描く 『ボヴァリー夫人』で一人の女性の生活をありのままに描く 『父と子』は代表作、混迷する遅れた _____ 社会で苦悩するインテリゲンツィアを描く 『罪と罰』『カラマーゾフの兄弟』、帝政末期の閉塞状況で苦悩する人間の魂を描く 『戦争と平和』は _____ 戦争下の貴族社会を描く、『復活』や『アンナ= カレーニナ』
	自然主義	◇自然主義 _____ [仏] _____ [仏] _____ [ノ]	19世紀後半、写実主義を徹底させ、社会の現実を科学的にとらえ、その矛盾を追求した 『居酒屋』『ナナ』で下層社会の女性を描く、 _____ では無実を主張し軍部と闘う 長編小説『女の一生』で救いのない女性の姿、『脂肪の塊』で短編小説形式を完成 『人形の家』で _____ 解放運動に影響を与えたノルウェーの劇作家、主人公ノラの家出
美術	古典主義	_____ [仏]	_____ 革命に参加し『球戯場の誓い』、 _____ の宮廷画家『ナポレオンの戴冠』
	ロマン主義	_____ [仏]	『シオ島の虐殺』は _____ 独立戦争に題材、『民衆をひきいる自由の女神』は _____ 革命
	写実主義・自然主義	_____ [仏]	_____ 『晩鐘』『落穂拾い』 _____ ドーミエ _____ 『石割り』
	印象派	前期 _____ [仏] 後期 _____ [仏]	マネ『草上の食事』 _____ 『印象. 日の出』『睡蓮』 _____ [女性の肖像など セザンヌ [風景・静物画 _____ 『タヒチの女』 _____ ゴッホ『ひまわり』『自画像』
彫刻	_____ [仏]	『考える人』『地獄の門』は代表作、写実主義から出発し、近代彫刻を確立した	
音楽	古典主義音楽	_____ [独] _____ [独]	ハイドン、モーツァルト 『交響曲第3番：英雄』 _____ の皇帝即位を知り、献呈の辞を破棄
	ロマン主義音楽	_____ [独]	シューベルト _____ [ポーランド独立を希求しパリで亡命生活 _____ ワグナー
ドイツ観念論	_____ [独]	『精神現象学』『歴史哲学』を著し、弁証法哲学を確立	
唯物論	_____ [独] _____ [独]	『キリスト教の本質』を著し、ヘーゲルの弟子ながら、唯物論哲学を唱える ヘーゲルとフォイエルバッハを継承して、弁証法的唯物論を唱える、その歴史理論が唯物史観	
功利主義	_____ [英]	「最大多数の最大幸福」を唱えて、功利主義哲学を大成し、中産階級の世論を代表	
実証主義	_____ [仏]	『実証哲学講義』を著し、経験によって確かめられたことに重きをおく、社会学を創始	
社会主義	空想的 社会主義	_____ [英] _____ [仏] _____ [仏]	アメリカで実験的な社会主義社会「ニュー= ハーモニー」を設立し失敗、工場法の制定に努力 平等社会を近代科学主導の産業者社会で実現しようと主張、 _____ 独立革命に参加し戦う ファランジェとよばれる農業共同体で平等社会を実現できると主張
	科学的 社会主義	_____ [独] _____ [独]	『共産党宣言( _____ 年刊)』を発表し、労働者階級の闘争と革命による社会主義社会の実現 上記を共著で発表、マルクスを助ける、『空想から科学へ』
経済学	古典派 経済学	_____ [英] _____ [英]	『人口論』を著し、貧困は食料生産(等比級数的)と人口(等差級数的)増大の差の結果 『経済学および課税の原理』を著し、労働価値説を完成し、古典派経済学を大成
	歴史学派	_____ [独]	経済学の国民的性格を強調し、ドイツは自由貿易でなく保護貿易を主張し、 _____ を推進
	マルクス経済学	_____ [独]	『資本論』で労働価値説・剰余価値説に基づき、資本主義経済の分析を行う
歴史法学	_____ [独]	法の民族的・歴史的特性を重視する歴史法学の創始者	
歴史学	_____ [独]	『世界史』を著し、民族の個性を重視し、厳密な史料批判により近代歴史学を確立	
自然科学	物理学	_____ [独] _____ [独] _____ [独] _____ [仏]	「エネルギー保存の法則」を発見 「エネルギー保存の法則」を発見 「X放射線」を発見、第1回ノーベル物理学賞 「ラジウム」を共同研究で発見 _____ 妻はポーランド人
	化学	_____ [独]	「有機化合物の分析法」を確立
	医学	_____ [仏] _____ [独]	「狂犬病の予防接種」に成功した細菌学者、微生物自然発生説を否定し近代医学に大きな業績 「結核菌・コレラ菌」を発見し、細菌学の基礎を築く
	生物学	_____ [英] _____ [奥]	『種の起源』を著し、自然淘汰と適者生存の生物の進化論を発表、ビーグル号で世界周航研究 「遺伝の法則(メンデルの法則)」を発見、えんどうの交配から
	技術	_____ [米] _____ [米] _____ [米] _____ [伊]	「電信機とモールス符号(電信用符号)」を発明 「電話機」を発明 「蓄音機・白熱電球・映画」などを発明 「無線電信」を発明
	探検	_____ [英] _____ [米]	アフリカ内陸を初めて探検し、ヴィクトリア瀑布やナイル川水源を調査をした宣教師・探検家 リヴィングストン救出のため、アフリカ内陸を探検しタンガニーカで遭遇、のちコンゴ探検 ピアリ [北極点到達, 1909, 米] _____ アムンゼン [南極点到達, 1911, ノルウェー]
	◇極地探検		